

交 総 第 46 号
令 和 4 年 1 月 24 日

一般社団法人 埼玉県トラック協会
会長 濑山 豪 様

埼玉県警察本部交通部交通総務課長
谷川 裕保（公印省略）

歩行者優先「KEEP38プロジェクト」への協力等について（依頼）

平素から、交通安全活動を始めとした警察活動に対しまして、格別なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、県警察では、貴協会を通じて歩行者優先「KEEP38プロジェクト」モデル事業所を広く募集し、昨年末現在で565事業所から賛同を頂き、シンボルマークを活用した歩行者優先に向けた取組を推進しているところであり、県内においては、着実に歩行者優先の浸透、模範運転等の気運が高まっているところであります。

一方で、昨年の交通事故死者数は前年に比べ3人減少し118人でしたが、状態別では歩行中の死者が全体の約4割を占めているほか、昨年12月には、信号機のない横断歩道において、歩行者が横断歩道上で事故に遭うといった形態（別添参照）の死亡事故が連続発生するなど、横断歩道における歩行者優先に向けた安全対策を継続して推進する必要があります。

つきましては、標記の取組みを来年度も継続して実施することとしておりますことから、引き続き貴協会会員各位への周知及びモデル事業所への賛同につきまして、ご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

【本件担当】

埼玉県警察本部交通部交通総務課
安全対策係

担当：齊藤・正木

電話：048(832)0110（内線5065・5068）